



CITY OF NAGASAKI

メッセージ

「反核・平和マラソン」を開催されるにあたり、日本非核宣言自治体協議会を代表してご挨拶を申し上げます。

皆様におかれましては、“スポーツは平和とともに”を合言葉に、長きにわたり、核兵器廃絶・平和の声を全国各地で発信する取組みを続けておられることに、心から敬意を表します。

私たち日本非核宣言自治体協議会は、非核宣言を行っている自治体のうち、346自治体で組織しており、核戦争による人類滅亡の危機から、住民一人ひとりの暮らしを守るため、相互に連携しながら核兵器廃絶を訴えてきました。

しかし、世界に目を向けると、ロシアのウクライナ侵略などにより、核兵器のない世界への道は険しさを増すばかりか、再び使用されるリスクが急速に高まっています。

国際社会における軍事的脅威は、日に日に増す状況ですが、現状に歯止めをかけ、核兵器廃絶に向けた流れを立て直すためには、私たち市民社会がこれまで以上に力を合わせ、核兵器廃絶の声を大きくしていくことが重要です。

当協議会は、これからも平和を築く力になりたいと思う全ての人たちと手を携えて、核兵器のない世界の実現に向けて粘り強い取組みを続けていきたいと考えています。

本日の「反核・平和マラソン」により、多くの皆様が平和への思いを共有し、平和の輪をさらに大きく広げられることを期待しています。

令和4年5月

日本非核宣言自治体協議会

会長 田上 富久